



発行番号：第15A0902号
発行日：平成27年 6月16日

品質性能試験報告書

依頼者 B i C 株式会社

東京都中野区中野 3 - 1 - 6

試験名称 埋め込みコーン「インサートコン」の漏水試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒木 勝一
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号

〔試験名称〕

埋め込みコーン「インサートコン」の漏水試験

〔目次〕

1. 試験の内容	-----	2
2. 試験体	-----	2
3. 試験方法	-----	3
4. 試験結果	-----	5
5. 試験の期間, 担当者及び場所	-----	7

1. 試験の内容

B i C株式会社から提出された試験体（埋め込みコーンと丸セパレーターを組み合わせた型枠にコンクリートを打設したもの）について、漏水試験を行った。

2. 試験体

試験体は、埋め込みコーンと丸セパレーターを組み合わせたものを打設面に対して水平になるように型枠にセットし、これにコンクリートを打設して作製されたものが搬入された。

試験体の概要を表-1、図-1及び図-2に示す。

表-1 試験体の概要（依頼者提出資料による）

記号	V-30	V-40
加圧面側	Pコン	プレミアムナット
観察面側	V-30	V-40
コンクリートの形状・寸法	角柱, 210mm×210mm×220mm	角柱, 210mm×210mm×250mm
数量	2体	1体

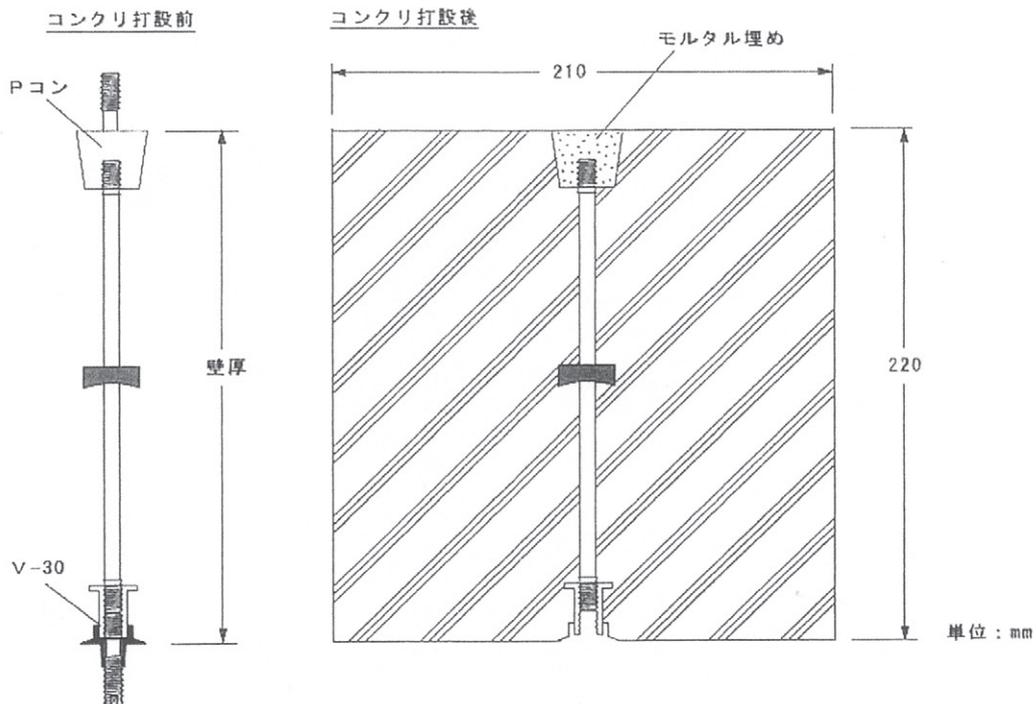


図-1 試験体の概要（依頼者提出資料による）

記号：V-30

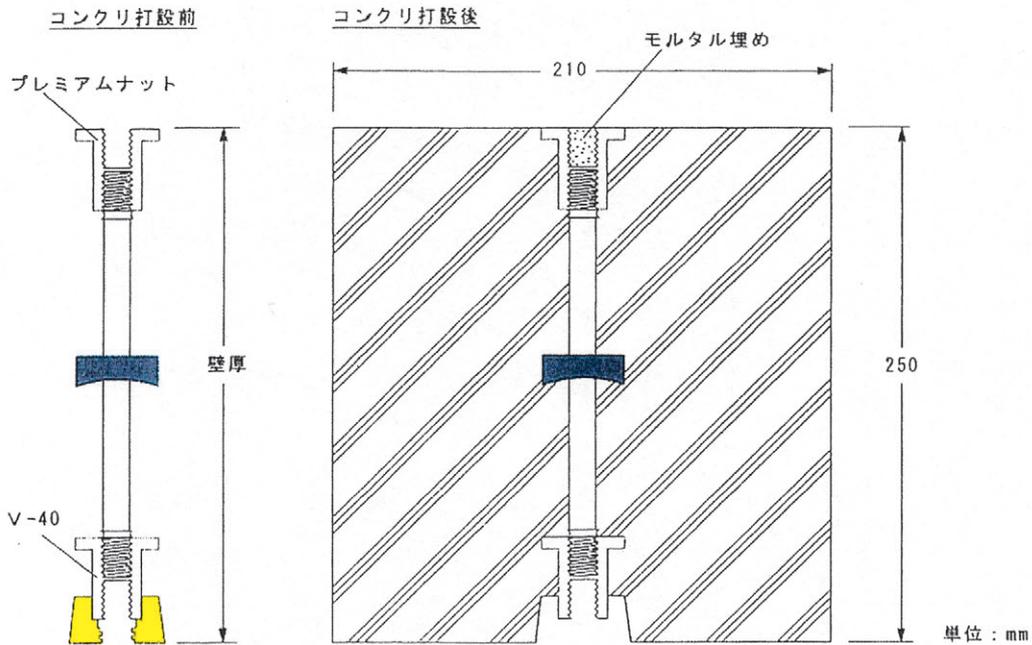


図-2 試験体の概要（依頼者提出資料による）

記号：V-40

3. 試験方法

漏水試験は、試験体の加圧面側に圧力容器を取り付け、所定の水圧を加えて行った。

試験方法の概略を以下に示す。

(1) 圧力容器の取り付け

圧力容器は、固定金具を用いて図-3 及び図-4 に示すように取り付けた。

(2) 試験方法

圧力容器内に水を入れ、加圧面に加える水圧を 10 分ごとに 0.1, 0.2, 0.3, 0.4, 0.5, 0.6MPa の順で増加させた。

なお、観察面側からの水の浸み出し並びに漏水状況については、各水圧の終了時に目視によって行った。

加圧条件を表-2 に、試験方法を図-5 に示す。

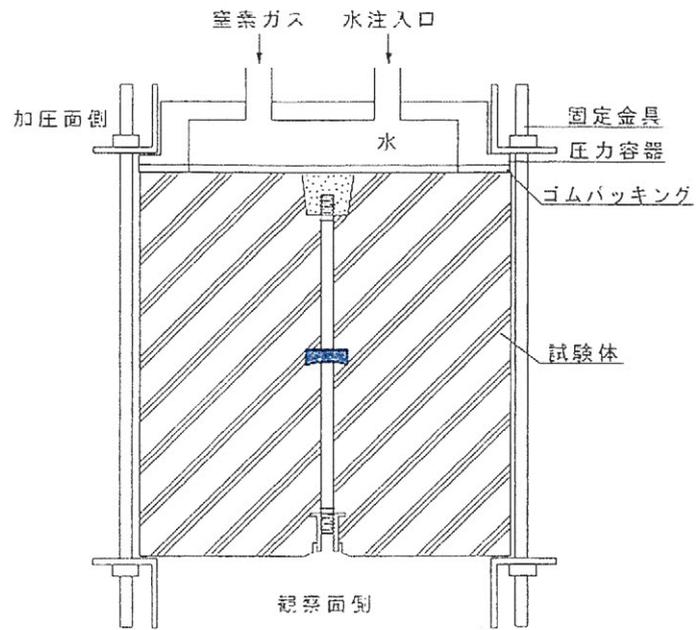


図-3 圧力容器の取り付け方法 (依頼者提出資料)

記号：V-30

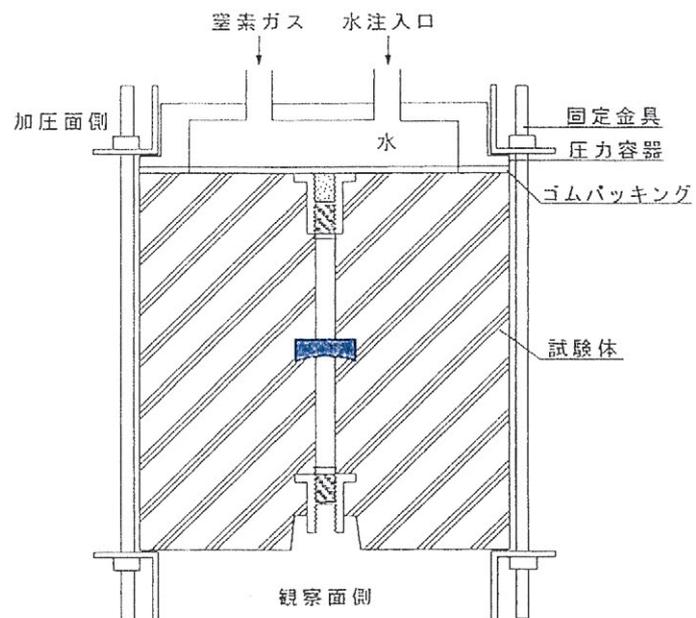


図-4 圧力容器の取り付け方法 (依頼者提出資料)

記号：V-40

表-2 加 圧 条 件

水 圧	0.1MPa	0.2MPa	0.3MPa	0.4MPa	0.5MPa	0.6MPa
加圧時間	10分	10分	10分	10分	10分	10分

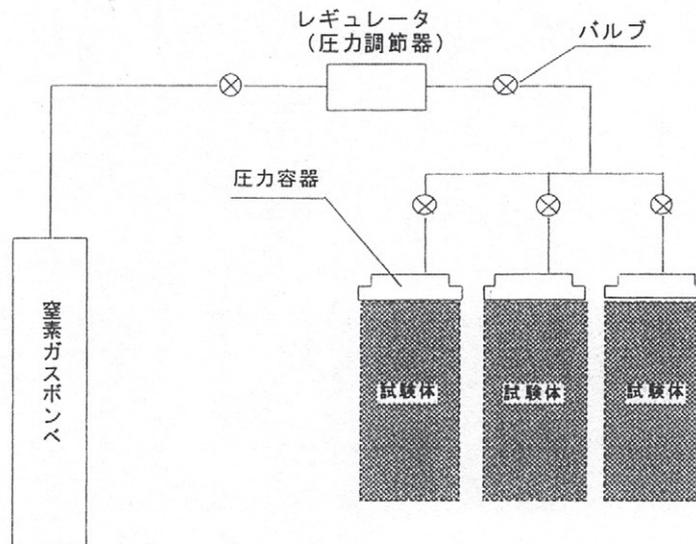


図-5 試 験 方 法

4. 試験結果

漏水試験結果を表-3及び写真-1～写真-3に示す。

なお、試験結果の○印は、水の浸み出し及び漏水がなかったことを、×印は、水の浸み出し及び漏水があったことを示す。

表-3 漏 水 試 験 結 果

記号	試験体 番号	漏水観察結果					
		0.1MPa	0.2MPa	0.3MPa	0.4MPa	0.5MPa	0.6MPa
V-30	1	○	○	○	○	○	○
	2	○	○	○	○	○	○
V-40	1	○	○	○	○	○	○